

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第7回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告事項（公開）

○ 春日山荘の趣味講座について

(2) 自主的審議事項（公開）

1) 情報交換会の内容について

2) 各分科会からの報告について

3 開催日時

令和4年10月26日（水）午後6時30分から午後7時42分まで

4 開催場所

上越市市民プラザ 第2会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：市川 優、太田一巳（会長）、白濱昭博、田中裕子（副会長）、谷 健一
藤田晴子、本多俊雄、松澤優作、丸山佳子、山田 孝、吉田 実（副会長）
吉田義昭、渡部康子、渡部忠行（欠席2人）

・市役所：小林福祉部長

高齢者支援課 星野課長、近藤はつらつ係長、荒木主任

・事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

8 発言の内容（要旨）

【藤井係長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【太田会長】

- ・挨拶

【藤井係長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【太田会長】

- ・会議録の確認：吉田義昭委員に依頼

次第3 議題「(1) 報告事項」の「春日山荘の趣味講座について」に入る。担当課より説明を求める。

【小林福祉部長】

- ・説明

【高齢者支援課 星野課長】

- ・説明

【太田会長】

決定事項であり、今の報告をもって審議終了としてよいか。

(よしの声)

以上で次第3 議題「(1) 報告事項」の「春日山荘の趣味講座について」を終了する。

次に次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「1) 情報交換会の内容について」に入る。事務局より報告を求める。

【藤井係長】

- ・山田委員の分科会異動について報告
- ・資料1、資料2により説明

【太田会長】

町内会長との情報交換会の日程は11月24日木曜日である。事務局からの説明にあったが、ここで何か結論を出すというような会ではなく、お互いが考えていることを情報交換して、相互理解する会にできればよいと思う。三つの分科会で審議中の細かい部分を報告させていただいて、それに対する意見や、町内会長から町内の困りごと等を聞ければ良いと考えている。この内容で進めてよいか。

(よしの声)

以上で次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「1) 情報交換会の内容について」を終了する。

次に次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「2) 各分科会からの報告内容について」に入る。

報告すべき内容がある分科会から説明願う。

【吉田副会長】

- ・観光分科会について、資料3に基づき説明

【本多委員】

- ・安全・安心分科会について、スライドを用いて説明

【吉田 義昭委員】

- ・福祉分科会について、資料4に基づき説明

【太田会長】

各分科会の説明に質疑を求める。

【吉田副会長】

防災士が話題になっているが、各町内の自主防災組織の中で防災士がどういう役割を果たしているかを、安全・安心分科会では把握されているか。

【本多委員】

明確には把握していないが、各町内で年に1度は防災訓練を行っている。その時に町内会長と一緒に中心的な立場で行動していると聞いている。詳細の内容はアンケートしていないため不明である。

【吉田副会長】

安全・安心分科会で、防災士が各自主防災組織の中でどう活躍しているか、どういう役割になっているかを把握されたら良いと思う。

町内会長には、これだけ活躍している人達を組織化すると説明した方がよいと思う。

【丸山委員】

岩木町内会の防災訓練では、班ごとに1丁目の会館へ集まり、人数確認して終了した。参加者数はそれほど多くなかった。他の町内会では、どんな防災訓練をしているのか関心がある。

【吉田義昭委員】

木田町内会では今月30日に防災訓練を行うが、なかなか人が集まらないのが現実

ではないか。

人が集まって初めて防災訓練ができるので、町内人口の何パーセントが防災訓練に集まっているかが、防災士の仕組みを考える上で一番重要なことだと思う。

そのために、町内会長が動きやすく市も応援しやすくなる仕掛けを、地域協議会で考えているかが大事である。防災士資格のある人が集まって組織を作っても、人がついてこなければ、なかなかうまく歯車が回らないと思う。

【本多委員】

将来的な仕掛けも大事だが、まず 28 自治区の中で春日区をはじめとする 6 つの区では、防災士会の支部が未結成である事実に決着をつけることが最優先だと思う。

地域自治区の中で春日区は 2 番目に人口が多いため、災害に対する緊急性は高い。

防災知識を持たない地域協議会委員は、町内会長等に働きかける等、支部立ち上げに向けて調整することが仕事だと思う。

【渡部委員】

防災士の資格取得には 2 種類ある。自主的に取得する場合と、市の依頼により町内推薦で取得する場合である。

私の町内では、防災士は町内会の防災委員として自主防災組織に入っている。防災訓練や A E D の指導を一緒にやっている。町内会長は自分たちの防災体制にきちんと防災士を組み入れ、町内会と全体の体制や連絡先等を共有して連携することが大事である。そのことを町内会長との情報交換会では P R すべきである。

同時に支部立ち上げに関して、春日区の防災士のリーダー的存在の人達と事前協議していく必要もあると思う。

自主的に取得した人は、市で登録しているわけではなく、そういう方を含めるとなると、支部結成を市へお願いすることはできない。安全・安心分科会で上手に働きかけて作っていただきたい。

【太田会長】

補足させていただく。例えば春日区のある町内会で水害が発生した場合、被害は 1 町内会では止まらない。町内会同士の連携のため、防災士の組織化は必要と考える。

他に観光分科会や福祉分科会について、意見等はないか。

【谷委員】

太田会長が、前回の福祉分科会の時に、いきいき春日野クラブへ他町内の人は入会

してはいけないような発言をされていた。活動を地域に広めていくべきと根本的に考えているため、見解を聞きたい。

【太田会長】

谷委員と発言の捉え方に食い違いがあったようである。春日野町内会から補助金が出ていると聞いたから、他町内の方たちが一緒にサークル活動していることに対して少し疑問を感じた。

【谷委員】

活動を広めるには、狭い見方で物事を考えていては進まないと思う。町内の区画の中だけに止まらず、外に広めるということがいかに大変かということは、皆さんおそらくご存知だと思う。そういう捉え方であればもう少し詳しく事前に説明いただきたかった。

町内から助成金をいただいているが、他町内の方からは、会費をいただいて参加してもらっている。そのため特に問題はないと私たちは思っている。

もう1点は、福祉分科会で提案しているコンサート事業の件について、いきいき春日野のメンバーが高齢化したから提案したとの発言があった。事業を広めていくためには、色々な障害や問題があると思うし、そのために福祉分科会で議論しているわけである。

自主的審議に力を入れてやっている中で、突然そういう発言をされるということは、納得できないので、質問させていただく。

【太田会長】

細かな組織の事情が分からないので、少し聞かせていただきたかったのである。

【本多委員】

他の地区の人が多く参加されているならば、補助金を出している町内会から何か意見等は出ないのか。

【小林センター長】

町内会長との情報交換会を上手く進行させるために、という流れで本日は審議しているので、個人的な発言についての回答は別の機会に個別で対応いただきたい。事務局からは円滑な議事運営に協力いただきたいと思う。

【吉田義昭委員】

皆さんに収支の流れを理解してもらえれば解決する話である。ここで協議するより

も、情報交換会の際に活動の収支や将来のビジョンを説明すれば理解いただけると思う。本日配布した資料は、ふれあいコンサートを春日地区の文化的財産のイベントとして育成していくことに賛同いただきたいからである。

11月15日の次回会議に、私からもう少し具体的に仕組みがわかる形で資料を提出する。それを見ていただければ、地域協議会として町内会長に問題を投げかける意味がわかっていると思う。この件は私に預らせてほしい。

観光分科会では、春日山城の史跡巡り等を行って実態を把握されてきた。情報交換会では写真などを用意してリアルな活動をお見せしていただきたい。また活動から得た知識を、地域協議会のメンバーに教えてほしい。

【渡部委員】

地域独自の予算に、春日山城跡保存整備促進協議会の事業がエントリーされているか知りたい。

【小林センター長】

地域独自予算に関しては、会議終了後に説明する準備がある。

【吉田副会長】

ふれあいコンサートを見たことがない人は相当いると思う。このコンサートは地元の小中学校などがコラボしたコンサートであり、スタッフも春日区の住民である。福祉分科会の資料の中で、そういう関係が見えると分かりやすいと思う。

【吉田義昭委員】

過去5年間の事業経過や会場の様子がわかる写真、そして新聞掲載記事などをパワーポイントやエクセルで作成して、分かりやすい説明を心がけたいと思う。

【太田会長】

11月15日に地域協議会を再度開催して、そこで最終的にまとめたものを、24日に町内会長へ報告することで進めていきたい。

本日色々な意見を出していただいたので、この後の分科会でまとめてもらい、それを次回に報告いただく形としたいと思う。

(よしの声)

各分科会でビジュアル的なものも入れて見える化した方がよいとのアドバイスがあった。他の分科会のメンバーに聞くと違った意見がある。貴重な意見をいただいたのでありがたい。

以上で次第3 議題「(2) 自主的審議事項」の「2) 各分科会からの報告内容について」を終了する。

次に次第3 議題「(3) その他」である。本日の議題の他、報告や確認すべき事項等について発言を求める。

【吉田副会長】

観光に対する知識を得るため勉強させていただきたい。春日山城だけしか知らない
ので、上田城・松代城の視察研修を提案する。日程について事務局と調整してよいか。

(よしの声)

以上で次第3 議題「(3) その他」を終了する。

次第4「その他」の「(1) 次回開催日の確認」に入る。事務局より説明を求める。

【藤井係長】

- ・次回の協議会について説明

【太田会長】

— 日程調整 —

- ・次回の地域協議会：11月15日（水）午後6時30分から 市民プラザ 第2会議室
- ・内容：（自主的審議事項）各分科会の審議状況
その他、何かあるか。

(発言なし)

- ・会議の閉会を宣言

※閉会后、分科会を開催（流れ解散）

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。